

旧三井芦別鉄道炭山川橋梁/芦別市



～当時の情景がそのまま残った鉄道橋梁～

三井芦別鉄道炭山川橋梁は、1945（昭和20）年12月に竣工した芦別川支流の炭山川上に架かる三井鉱山（株）専用鉄道の橋梁です。橋長94m、鋼製6連プレートガーダー桁橋とコンクリート造2連アーチからなり、線形は緩やかな曲線を描いております。炭山川の深い渓谷に高さ30m、最大直径7mのコンクリート製橋脚5本が並び立っております。鉄橋上にはディーゼル機関車（50T ディーゼル機関車 DD501号）と石炭専用貨車セキ3820が展示されております。

住所	芦別市西芦別町～中の丘町
公開状況	外観のみ観覧可能
アクセス (自動車)	札幌から約105km 約1時間50分 【道央自動車道 三笠IC降 約1時間20分】
アクセス (公共交通機関)	公共交通機関がないため自動車のみのアクセス
問い合わせ	芦別市総務部企画政策課まちづくり推進係 電話：0124-22-2111 E-mail：kikaku@city.ashibetsu.hokkaido.jp